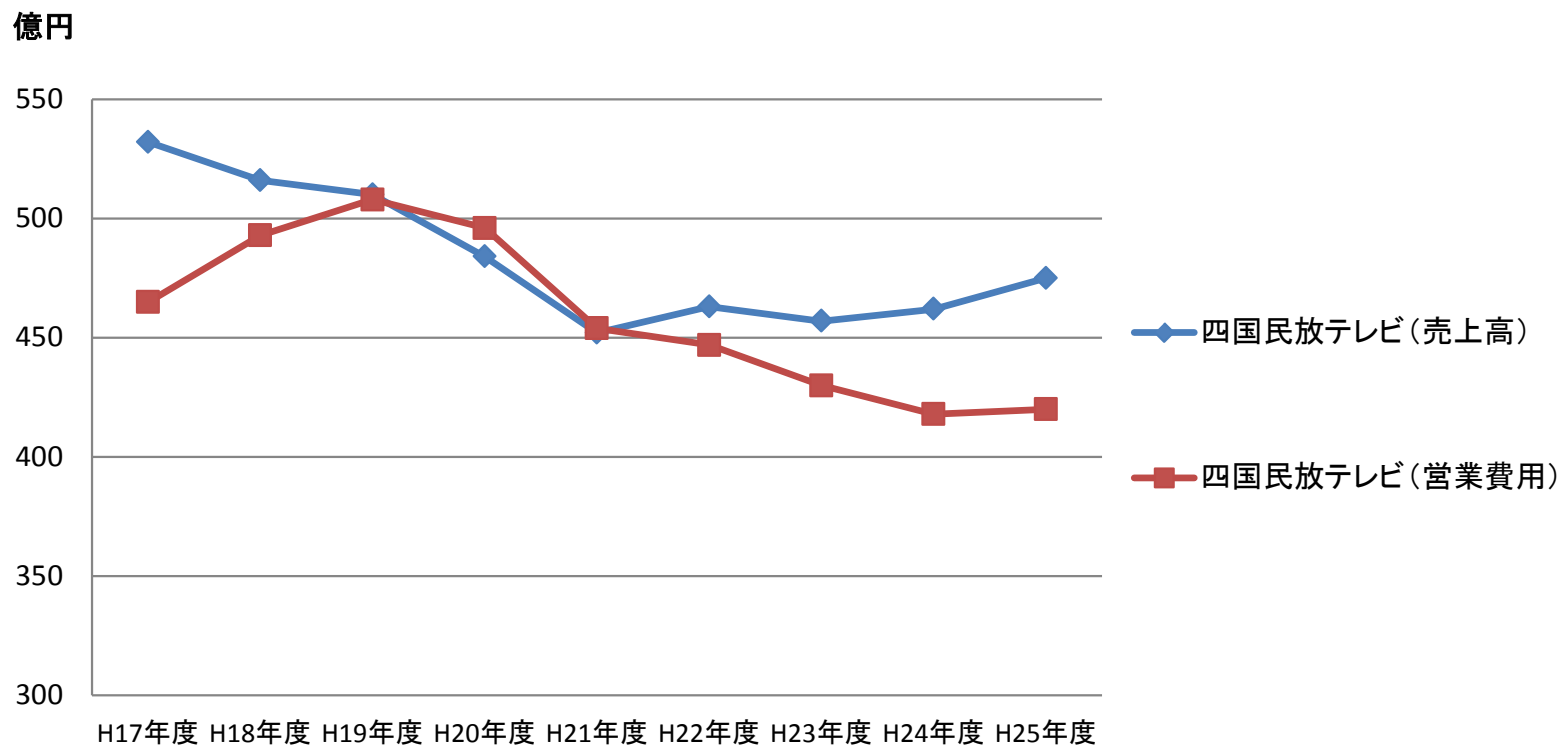


四国のテレビ放送事業者の収支状況の推移（売上高・営業費用）【別紙2】

- 売上高は、平成21年度を底に横ばい状態であったが、平成24年度以降景気回復等に伴い、増加している。
- 営業費用は、平成20年度以降、各社の経費削減努力やデジタル化投資の減価償却の減少等により、減少が続いていたが、平成25年度は若干の増加に転じた。



四国のテレビ放送事業者の収支状況の推移（営業損益）

○営業損益は、平成20年のリーマンショックを底とする増益が平成25年度も続いており、V字回復している。

